

令和5年12月15日

日光市議会議長 田村耕作様

日光市議会議員 生井一郎

議員派遣報告書

目的 (会議等の名称)	人口減少対策・地方創生特別研修 (人口減少と共存する方策)
会議等の 主催者の名称	地方議員研究会
場 所	名称等：リファレンス国際ビル 住 所：東京都千代田区丸の内3丁目1-1 国際ビル2F
期 間	令和5年11月17日(金)
会議等の内容	別紙資料のとおり
会議等の 所感・成果等	<p>2014年に政府は東京一極集中の是正、地方移住の推進を掲げた。これをきっかけに各自治体間の競争が始まり、定住人口を増加させるため、どの自治体でも移住施策に力をいれた。一方で、このような自治体間での人口誘致政策を促進したとしても、日本全体の人口総数が変化しない中では各地域による人口の奪い合い「ゼロサムゲーム」という結果になってしまっている。</p> <p>当研修では減りゆく人口を追い求め消耗していくことなく持続可能なまちづくりをしていく考え方であり、そこにはシビックプライド(地域に対する市民の誇りという概</p>

念)でもあり、これまで人を労働力や税収を生み出すための資源としてのみ捉えるのではなく、人を「質」として捉え、人が持つスキルや知見などの無形資産を生かして新たな価値を生んでいくことが持続発展可能なまちづくりへのヒントの一つに、活動人口が増えれば人口が減少しても地域は輝いていける。そのための街を評価する5つの要素であり「共感」「誇り」「愛着」「住み続けたい」「人に薦めたい」、この様な指標を重点に市政運営に、いまさらながら進めて行く事が重要であると感じた。